

■別売の取付可能器具について

1 スライドコンセントの容量を確認する

- 適合重量 灯具合計5kgまで(片側…2Kgまで)
- 適合負荷 600W(6A)まで

△警告 定格を超えて使用しないでください。
火災・感電・落下によるけがの原因になります。

※この器具は照明器具専用です。

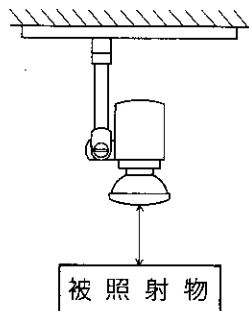
※ライトコントロールなどの調光器と併用の場合、蛍光灯を使用した照明器具などは取付不可。別売の照明器具をご確認ください。

2 別売のスポットライトの仕様を確認する

照射距離に制限がある場合は、取付ける際、注意する。

3 別売のペンダントの仕様を確認する

※プルスイッチ付ペンダント、プーリーペンダントは取付けできません。



■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

■別売のスポットライトを取付けている場合

別売のスポットライトの説明書を確認してください。
・ランプ交換 ・器具のお手入れ ・角度調節

■別売のペンダントを取付けている場合

別売のペンダントの説明書を確認してください。
・ランプ交換 ・器具のお手入れ

コイズミ照明器具 保証書

< 保証について >

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器は3年間です。
- ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

< アフターサービスについて >

- 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎていた場合は、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。
- 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものではありません。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載の「コイズミ照明」お客様相談室・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)		お買上月日	取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
本体: 1年間 安定器: 3年間			
お客様様	お名前		
	ご住所		
	電話	()	

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AEE555078・AEE555079・AEE555080・AEE555081

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。		
! 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⊘ 禁止 埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。
⊘ 禁止	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井(アウトレットボックスカバー付)取付専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。	! 厳守 器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。 器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
⚡ 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	! 厳守 異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

⚠ 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。		
⊘ 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	⊘ 禁止 エアコンの吹き出し口の前など常時風の当たる場所や強い風の当たる場所には取付けないでください。 →落下によるけがの原因になります。
⊘ 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。 ! 厳守 器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。	⊘ 禁止 床面より1.8m以下の場所には取付けないでください。 →感電の原因になります。
		! 厳守 表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。

■定格

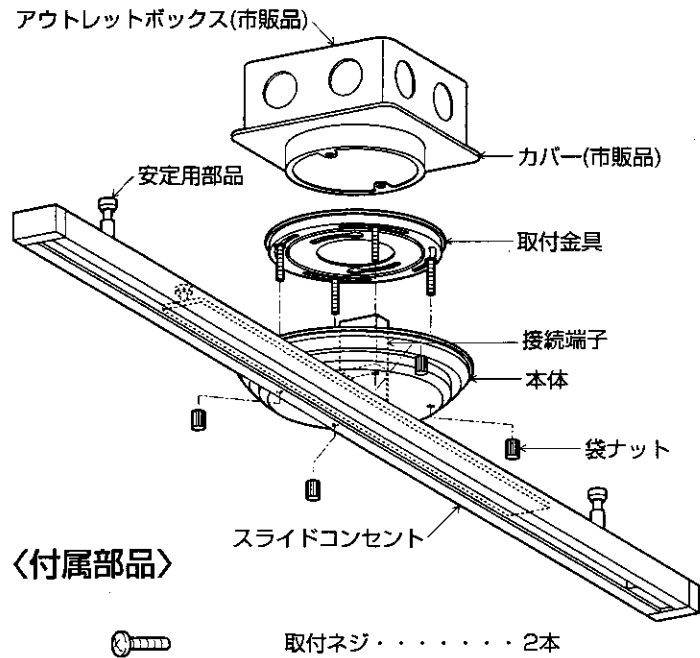
型番	定格電圧	周波数
AEE555078・AEE555079 AEE555080・AEE555081	AC100V	50/60Hz 共用

■施工前の確認

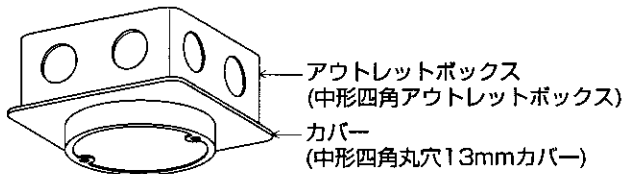
- 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する
- 2 取付面がクロス貼りの場合
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。
- 3 アウトレットボックスカバー付(市販品)に取付ける

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

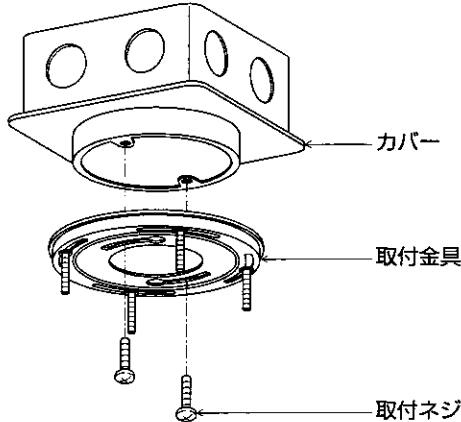
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。



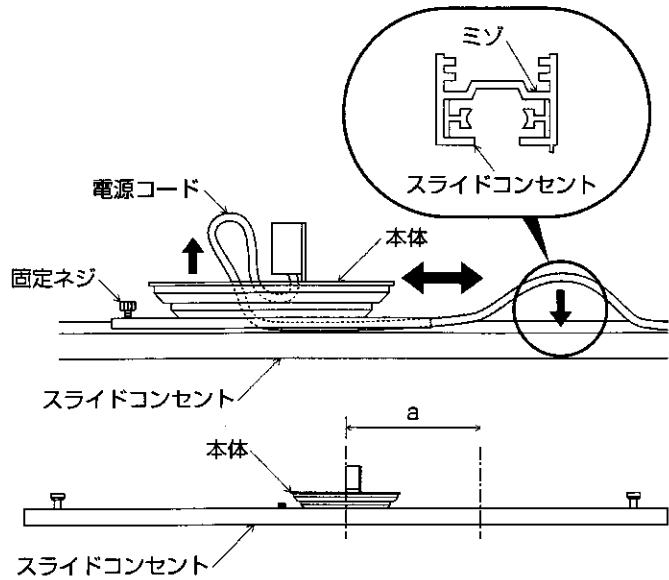
- 1 アウトレットボックスを取付ける
カバー(市販品)+アウトレットボックス(市販品)を取付ける。



- 2 取付金具を取付ける
取付金具を、カバー(市販品)に合わせ、取付ネジで取付ける。



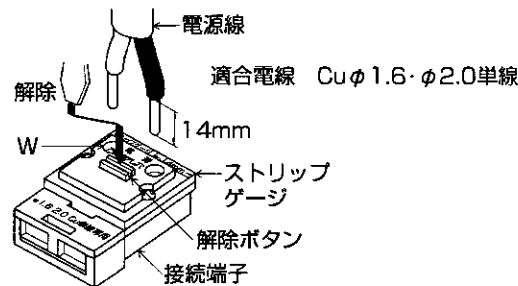
- 3 本体位置を調整する
固定ネジをゆるめ、本体をスライドさせ位置を調整する。
電源コードが余った場合は、本体内に電源コードを引き込み、スライドコンセントのミソにはめ込む。
固定ネジを締め付け、本体を固定する。



型番	a (可動範囲)
AEE555078 AEE555080	約300mm
AEE555079 AEE555081	約200mm

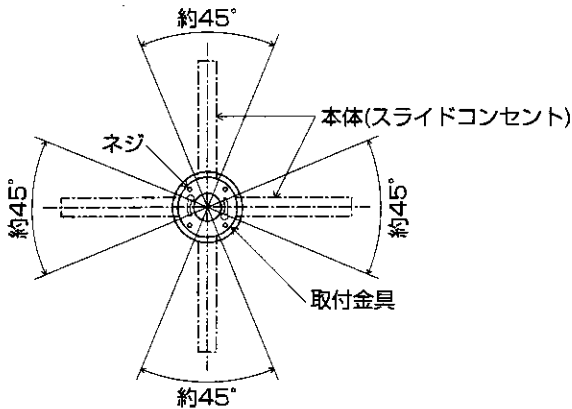
- 4 電源線を接続する
ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



- 5 本体を取付ける
本体を取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。

※本体を取付ける方向により、本体(スライドコンセント)の方向が決まります。



- 6 別売の取付可能器具の説明書に従い、
スライドコンセントに取付ける。

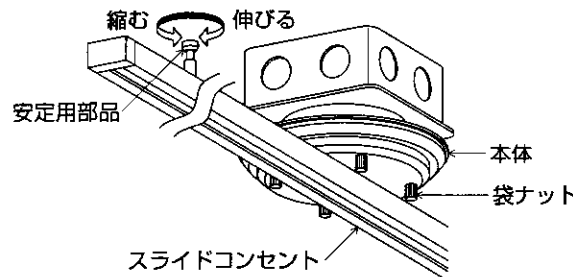
＜スポットライトの場合＞
プラグタイプのスポットライトのみ取付可能。別売のスポットライトの説明書を確認してください。

＜ペンダントの場合＞
プラグタイプのペンダントと引掛シーリング付ペンダントのみ取付可能。引掛シーリング付ペンダントの場合、スライドコンセント用引掛シーリング(別売)が必要です。照明器具の取付けは別売のペンダントの説明書を確認してください。

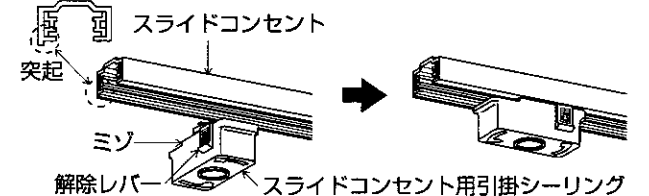
■本体の方向調整について

- 1 電源を切る
- 2 スライドコンセントに取付いている照明器具を取外す
照明器具の取扱説明書を参考に取外す。

- 3 安定用部品を縮める



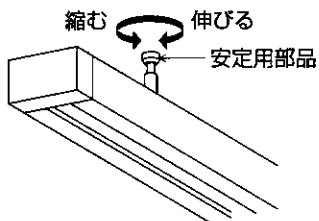
スライドコンセント用引掛シーリングの取付け
スライドコンセントの突起にミソを合わせて、押し上げながら回転させる。



△警告 解除レバーを下げずに左に回し、はずれないことを確認してください。
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

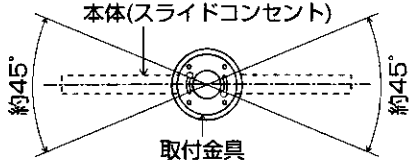
- 7 安定用部品を調整する
両側の安定用部品を天井面に当たるまで調整する。
安定用部品でスライドコンセントを無理に変形させますと破損・落下によるけがの原因になります。

※天井に安定用部品の痕が残る場合があります。



- 8 点灯の確認を行なう

- 4 本体の方向を調整する
本体を支えながら袋ナットをゆるめ、本体の方向を調整する。



- 5 袋ナットを締め付け本体を固定する

- 6 別売の取付可能器具を取付ける
■施工手順6を参考に別売の取付可能器具を取付ける。

- 7 安定用部品を調整する
■施工手順7を参考に安定用部品を調整する。